



祝 登別温泉開湯150年特別企画

# 湯のまちの新名所

開湯150年を迎えた登別温泉街の中心部に、国内でも珍しい天然の間欠泉を利用した新たな名所『泉源公園』が完成し、7月20日(日)10時から同公園で開湯150年記念式典と登別温泉バイパス完成祝賀会のオープニングイベントが行われます。泉源公園では開湯150年を記念したさまざまな催しが行われますので、ご家族そろってご参加ください。

## 登別温泉の新名所 泉源公園がオープン

平成13年から行われているホテルまぼろばから第一滝本館までの区間の道路(温泉バイパスの一部)が開通しました。

この温泉バイパスの整備のため、平成15年にホテル『登別パラダイス』が解体されました。地域住民や観光協会は、同ホテルで利用していた間欠泉を観光資源として活用することを要望し、活用方法の検討が行われました。

その結果、登別温泉地区の住民で構成される『登別温泉地区まちづくり推進協議会』の意見を基に、間欠泉を活用した公園を整備することになりました。

年間300万人を超える観光客が訪れる登別温泉には、地獄谷をはじめとして、大湯沼、大正地獄、大湯沼川天然足湯などの自然の観光資源や、テーマパークなどたくさんの観光名所があります。

泉源公園は、天然の間欠泉を中心とした広場や花壇、園路、駐車場などが整備され、登別温泉の新たな観光名所として期待されています。

## 間欠泉を間近で体感



▲間欠泉噴き出し確認

間欠泉とは周期的に地面から噴き出す温泉のことで、日本でも珍しいものです。

泉源公園の間欠泉は、3・4時間の間隔で、約10分間迫力ある音や湯



▲泉源公園完成イメージ